⑩日本国特許庁(JP)

@実用新案出顧公開

^図 公開実用新案公報(U)

平2-85474

Int. Cl. •	識別配号	庁内整理番号	@公開	平成2年(1990)7月4日
G 09 F 9/00 B 60 K 35/00 B 60 R 16/02 G 06 F 15/21 G 09 F 9/00	358 A H C 312 363 A	6422-5C 8108-3D 7443-3D 7165-5B 6422-5C 6422-5C		
		審査請求	未請求	育求項の数 1 (全3頁)

②実 頭 昭63-165072

❷出 願 昭63(1988)12月22日

⑫考 案 者 佐 々 木 一 皋

静岡県裾野市御宿1500 矢崎総業株式会社内

⑩出 顋 人 矢崎総葉株式会社

東京都港区三田1丁目4番28号

四代 理 人 弁理士 滾野 秀雄

劉実用新案登録請求の範囲

表示面をフロントガラス側に向けた表示器の表示像をダッシュボード上の反射部材で運転席側に 反射させ、上記表示像を運転席から視認できるようにした反射式車両用表示装置において、

設定される位置情報が示す位置に上記反射部材を変位させる反射部材駆動手段と、複数の位置情報から任意の1つの位置情報を選択する選択スイッチと、上記選択スイッチに対応させて複数の位置情報を記憶する位置情報記憶手段と、上記選択スイッチで選択された位置情報を上記位置情報記憶手段から読み出して上記反射部材駆動手段に設定する制御手段とを備え、

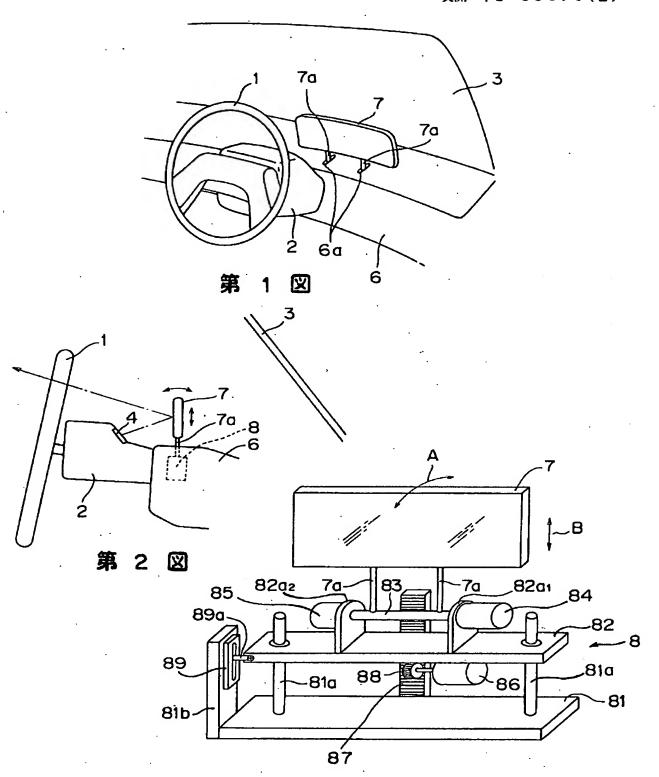
上記選択スイツチの操作によって複数の変位位

置のうちの任意の1つの変位位置に上記反射部材を変位させるようにしたことを特徴とする反射式 車両用表示装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案実施例の車両用表示装置を示す 斜視図、第2図は同車両用表示装置の側面図、第 3図は実施例における反射部材と駆動機構を示す 斜視図、第4図は実施例におけるブロック図、第 5図は従来の車両用表示装置の一例を示す斜視 図、第6図は同車両用表示装置の側面図である。

4…表示器、7…反射部材、8…駆動機構、1 0…制御部、20…メモリ、30…選択スイッチ、60…操作スイッチ。



第 3 図

